

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2020年7月1日
【会社名】	株式会社テクノマセマティカル
【英訳名】	Techno Mathematical Co.,Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 田中 正文
【本店の所在の場所】	東京都品川区西五反田二丁目12番19号
【電話番号】	03(3492)3633
【事務連絡者氏名】	取締役副社長 出口 眞規子
【最寄りの連絡場所】	東京都品川区西五反田二丁目12番19号
【電話番号】	03(3492)3633
【事務連絡者氏名】	取締役副社長 出口 眞規子
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

2020年6月25日開催の当社第20回定時株主総会において決議事項が決議されましたので、金融商品取引法第24条の5第4項および企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の2の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該株主総会が開催された年月日 2020年6月25日

(2) 当該決議事項の内容

< 会社提案（第1号議案から第3号議案まで） >

第1号議案 取締役1名選任の件
取締役として、森口由起夫を選任する。

第2号議案 補欠取締役1名選任の件
補欠取締役として、関守を選任する。

第3号議案 監査役1名選任の件
監査役として、真鍋利明を選任する。

< 株主提案（第4号議案から第6号議案まで） >

第4号議案 資本準備金処分の件
「第6号議案 剰余金処分の件」の実施を目的として、資本準備金の額を20億円減少し、その他資本剰余金に振り替える。

第5号議案 その他資本剰余金処分の件
「第6号議案 剰余金処分の件」の実施を目的として、「第4号議案 資本準備金処分の件」の可決を条件として、その他資本剰余金の額を20億円減少し、繰越利益剰余金に振り替える。

第6号議案 剰余金処分の件
「第5号議案 その他資本剰余金処分の件」の可決を条件として、令和2年6月開催予定の株主総会開催日の翌日を効力発生日として、令和2年3月31日時点の株主名簿に記載された株主に対して普通株式1株につき金50円（純資産の約5%に相当する額で、配当総額は50円に令和2年3月31日現在の配当の対象となる株式数を乗じた額）の特別配当支払いを実施する。

(3) 当該決議事項に対する賛成、反対および棄権の意思の表示にかかる議決権の数、当該決議事項が可決されるための要件ならびに当該決議の結果

< 会社提案（第1号議案から第3号議案まで） >

決議事項	賛成数 (個)	反対数 (個)	棄権数 (個)	可決要件	決議の結果	
					賛成比率 (%)	可否
第1号議案 森口 由起夫	17,651	108	0	(注)1	99.33	可決
第2号議案 関 守	17,649	110	0	(注)1	99.32	可決
第3号議案 真鍋 利明	17,653	106	0	(注)1	99.34	可決

< 株主提案（第4号議案から第6号議案まで） >

決議事項	賛成数 (個)	反対数 (個)	棄権数 (個)	可決要件	決議の結果	
					賛成比率 (%)	可否
第4号議案 資本準備金処分の件	3,796	13,951	0	(注)2	21.36	否決
第5号議案 その他資本剰余金処分の件	-	-	-	(注)2	-	(注)5 -
第6号議案 剰余金処分の件	-	-	-	(注)2	-	(注)5 -

- (注) 1. 各議案が可決されるための要件は、議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主の出席および出席した当該株主の議決権の過半数の賛成となります。
2. 各議案が可決されるための要件は、議決権を行使することができる出席した株主の議決権の過半数の賛成となります。
3. 当該株主総会において議決権を行使することができる株主の有する議決権の数は、25,925個であります。
4. 賛成比率の算定にあたっては、意思表示を無効とした事前行使分についても出席株主の議決権数に算入しております。
5. 本件は、第4号議案の承認可決が条件となっておりますが、第4号議案は否決されたため、議案として取り上げておりません。

(4) 議決権の数に株主総会に出席した株主の議決権の数の一部を加算しなかった理由

本総会前日までの事前行使分及び当日出席の一部の株主から各議案の賛否に関して確認できた議決権の集計により、会社提案は可決、株主提案は否決されるための要件を満たし、会社法に則って決議が成立したため、本総会当日出席の株主のうち、賛成、反対及び棄権の確認ができていない一部の議決権の数は加算しておりません。

以 上